



平成30年上半期分貿易概況（速報）

東京港 輸出は2期連続の増加、輸入は3期ぶりに減少

輸出は 29,606億円、前年同期比 6.3%増。
半導体等製造装置、内燃機関及び電気計測機器等が増加。
輸入は 56,323億円、前年同期比 1.1%減。
ＩＣ、医薬品及び通信機等が減少。

成田空港 輸出は4期連続の増加、輸入は3期連続の増加

輸出は 55,783億円、前年同期比 3.1%増。
電気回路等の機器、電気計測機器及びコンデンサー等が増加。
輸入は 64,701億円、前年同期比 10.0%増。
医薬品、原動機及びＩＣ等が増加。

羽田空港 輸出は4期ぶりに減少、輸入は4期連続の増加

輸出は 1,785億円、前年同期比 29.8%減。
再輸出品、映像記録・再生機器及び電気回路等の機器等が減少。
輸入は 4,155億円、前年同期比 9.8%増。
科学光学機器、ＩＣ及び医薬品等が増加。

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	29,606	6.3% 2期連続の増	7.4%	56,323	▲1.1% 3期ぶりに減	14.3%	▲26,717 36期連続の輸入超過
成田空港	55,783	3.1% 4期連続の増	13.9%	64,701	10.0% 3期連続の増	16.4%	▲8,917 14期連続の輸入超過
羽田空港	1,785	▲29.8% 4期ぶりに減	0.4%	4,155	9.8% 4期連続の増	1.1%	▲2,370 16期連続の輸入超過
管内	88,494	3.3% 4期連続の増	22.1%	129,102	4.8% 3期連続の増	32.7%	▲40,608 35期連続の輸入超過
全国	401,305	6.2% 3期連続の増	100.0%	395,238	7.5% 3期連続の増	100.0%	6,067 5期連続の輸出超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
平成30年上半期分

米ドル換算

108.93円/米ドル

前年同期：112.83円/米ドルと比べ3.5%の円高

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 03-3599-6385）
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 平成30年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	5,749	32.4	6.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	4,087	-5.1	4.6
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	3,373	-0.1	3.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	5,749	32.4	6.5	中国
増 加 2 位	電気計測機器	2,835	20.7	3.2	中国
増 加 3 位	化粧品類	1,152	33.7	1.3	中国
減 少 1 位	映像記録・再生機器	497	-51.3	0.6	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	16,954	3期連続の増	内燃機関	2.1
対E U(注3)	11,145	2期連続の増	有機化合物	3.4
対アジア	52,763	4期連続の増		4.3
対中国(注4)	23,455	3期連続の増	半導体等製造装置	1.4
対ASEAN(注5)	16,465	4期連続の増	半導体等製造装置	9.7

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	9,481	-3.1	7.3
主 要 品 目 2	医薬品	8,690	8.5	6.7
主 要 品 目 3	電算機類	8,165	1.5	6.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	8,690	8.5	6.7	カナダ
増 加 2 位	科学光学機器	6,559	10.2	5.1	米国
増 加 3 位	原動機	3,810	16.7	3.0	米国
減 少 1 位	通信機	9,481	-3.1	7.3	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	20,035	3期連続の増	原動機	2.2	-3,080
対E U(注3)	22,702	3期連続の増	たばこ	9.0	-11,557
対アジア	71,778	3期連続の増		3.7	-19,014
対中国(注4)	38,300	3期連続の増	I C	0.1	-14,845
対ASEAN(注5)	20,325	3期連続の増	通信機	5.3	-3,860

●東京港 平成30年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	2,075	184.9	7.0
主 要 品 目 2	自動車の部分品	1,979	3.0	6.7
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	1,690	2.2	5.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	2,075	184.9	7.0	中国
増 加 2 位	内燃機関	1,583	17.8	5.3	中国
増 加 3 位	電気計測機器	861	32.5	2.9	中国
減 少 1 位	電気回路等の機器	983	-22.7	3.3	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	7,719	2期連続の増	農業用機械	2.6
対E U(注3)	3,991	2期連続の増	電算機類の部分品	4.5
対アジア	16,103	2期連続の増		8.0
対中国(注4)	7,909	3期連続の増	半導体等製造装置	12.0
対ASEAN(注5)	4,863	2期連続の増	自動車の部分品	4.9

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	4,411	3.5	7.8
主 要 品 目 2	電算機類	2,936	-4.3	5.2
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	2,389	3.6	4.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	I C	1,115	-35.2	2.0	台湾
減 少 2 位	医薬品	952	-30.4	1.7	スイス
減 少 3 位	通信機	1,181	-15.5	2.1	中国
増 加 1 位	たばこ	1,879	34.5	3.3	イタリア

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	5,854	4期ぶりに減	原動機	-11.8	1,865
対E U(注3)	7,209	3期連続の増	たばこ	9.1	-3,218
対アジア	38,385	3期ぶりに減		-0.9	-22,281
対中国(注4)	21,617	3期ぶりに減	通信機	-2.4	-13,708
対ASEAN(注5)	10,869	3期連続の増	衣類・同附属品	1.8	-6,006

●成田空港 平成30年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	3,637	2.6	6.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	3,226	-4.3	5.8
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	2,353	17.9	4.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電気回路等の機器	2,353	17.9	4.2	中国
増 加 2 位	電気計測機器	1,961	17.9	3.5	米国
増 加 3 位	コンデンサー	598	39.5	1.1	中国
減 少 1 位	映像記録・再生機器	367	-50.6	0.7	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	8,917	3期連続の増	科学光学機器	3.0
対E U(注3)	6,879	5期連続の増	有機化合物	6.9
対アジア	34,248	4期連続の増		3.7
対中国(注4)	14,716	4期ぶりに減	科学光学機器	-2.0
対ASEAN(注5)	10,565	4期連続の増	半導体等製造装置	13.0

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	8,094	-0.6	12.5
主 要 品 目 2	医薬品	7,613	15.5	11.8
主 要 品 目 3	IC	6,237	12.6	9.6

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	7,613	15.5	11.8	スイス
増 加 2 位	原動機	2,901	47.8	4.5	米国
増 加 3 位	IC	6,237	12.6	9.6	台湾
減 少 1 位	有機化合物	1,743	-9.2	2.7	スイス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	13,271	2期連続の増	原動機	14.1	-4,354
対E U(注3)	13,688	4期ぶりに増	原動機	5.3	-6,809
対アジア	29,731	3期連続の増		9.0	4,517
対中国(注4)	15,024	3期連続の増	電算機類	4.9	-308
対ASEAN(注5)	8,030	3期連続の増	半導体等製造装置	6.3	2,535

●羽田空港 平成30年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	1,120	-19.6	62.8
主 要 品 目 2	金属製品	130	119.3	7.3
主 要 品 目 3	有機化合物	63	199.1	3.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	再輸出品	1,120	-19.6	62.8	英国
減 少 2 位	映像記録・再生機器	2	-98.6	0.1	シンガポール
減 少 3 位	電気回路等の機器	31	-70.6	1.7	中国
増 加 1 位	金属製品	130	119.3	7.3	韓国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	241	2期連続の減	映像記録・再生機器	-34.5
対E U(注3)	186	2期連続の減	再輸出品	-58.7
対アジア	1,321	4期ぶりに減		-21.1
対中国(注4)	437	4期ぶりに減	再輸出品	-36.3
対ASEAN(注5)	661	4期ぶりに減	映像記録・再生機器	-4.7

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	IC	573	102.2	13.8
主 要 品 目 2	科学光学機器	527	216.7	12.7
主 要 品 目 3	バッグ類	344	19.4	8.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	科学光学機器	527	216.7	12.7	アイルランド
増 加 2 位	IC	573	102.2	13.8	シンガポール
増 加 3 位	医薬品	123	155.8	3.0	フランス
減 少 1 位	航空機類	301	-44.5	7.3	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	571	2期連続の減	航空機類	-47.2	-330
対E U(注3)	1,740	5期連続の増	科学光学機器	55.8	-1,554
対アジア	1,653	3期連続の増		18.1	-332
対中国(注4)	565	3期ぶりに減	電算機類	-25.0	-129
対ASEAN(注5)	749	4期連続の増	IC	72.2	-88

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は28カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。